

2024年6月26日

2024年度「正課外活動オンライン講習会－熱中症予防・応急処置－」開催報告

スポーツ支援室 鈴木久雄・榎本翔太

スポーツ支援室と学生支援課は「2024年度正課外活動オンライン講習会－熱中症予防・応急処置」を5月14日（火）～6月14日（金）に開催した。受講学生は津島キャンパス正課外活動学生3,319名、鹿田キャンパス正課外活動学生839名の計4,158名であった。昨年度の受講学生が4,278名であったことから、昨年度ほぼ同数が受講した。1年次生の受講者は津島キャンパス学生が1,211名（37%）、鹿田キャンパス学生は229名（27%）の計1,440名（35%）であった。

受講学生には理解度を確認のため小テストを受験させ、全問正解を要求した。1問以上の不正解者は津島キャンパス学生の64名、鹿田キャンパス学生の40名であった。小テストにおいて、比較的不正解の多い設問（12問中の2問）は下記の通りである（表1）。また、受講完了の条件は小テスト全問正解と感想・課題レポートの提出としたが、感想・課題レポートは3,732名（受講者の90%）が提出し、受講学生の10%が未完了であった。受講していない学生、未完了学生への対応が必要といえた。

今後も春から秋にかけては高温多湿環境下での正課外活動が続くが、安心安全な活動を支えるために熱中症発症を含む事故あるいは応急処置・緊急対応の知識と実践力を定着させるための講習会が必要と思われる。今年度も多くの正課外活動学生が受講したことから、熱中症予防への準備と的確な応急処置が取れることを期待したい。

表1 講習会内容の確認小テスト

問2

大学生の正課外活動中（顧問教員が不在で学生のみで実施中）に熱中症に関する事故が起きた場合、訴えられるのは誰か。選択肢の中から正しいものを選んでください。

- A 文部科学大臣
- B 大学・学長
- C 大学・顧問教員

(正解) D キャプテン・部長

問11

次の文章のうち誤ったものを選んでください。

- A 事故が起きた際には「意識をみる」、「全身をみる」、「訴えと症状の把握」を行い、どれか一つでも症状が当てはまれば自分たちでただちに救急車を呼ぶ。

(正解) B 事故が起きた際には「意識をみる」、「全身をみる」、「訴えと症状の把握」を行い、1つの症状が当てはまるくらいならば救急車は呼ばない。